

学校行事（第5学年）

テーマ【 見つめよう びわ湖 ・ 深めよう 友情 】

摂津市立烏飼小学校

《学習のねらい》

琵琶湖・淀川流域小学生交流航海事業（滋賀県）による滋賀県の小学生との交流を通して、

- ・琵琶湖とその周辺の自然や文化のすばらしさを感じる。
- ・お互いの学校の友だちと交流し友情を深める。
- ・友だちとの集団生活を通して責任や規律の大切さを学ぶ。



《学習の流れ》

- ・平成 25 年度：2013 年 6 月 28 日（金）～29 日（土）
- ・平成 26 年度：2015 年 1 月 26 日（月）～27 日（火）
- ・平成 27 年度：2015 年 10 月（予定）

	活動内容	活動の詳細・指導のポイント
1	【ふれあい体験学習Ⅰ】 <寄港地での活動> ・長浜タウンウォークラリー	■社会科の時間に琵琶湖とその周辺の自然や文化、淀川流域のくらしを事前学習。 ■長浜の郷土、人とのふれあいを共に学びあい行動する。
2	【ふれあい体験学習Ⅱ】 <学習船「うみのこ」乗船> ・学校紹介 ・綱引き	■「うみのこ」での約束《3つの「あ」》（安全に気を付ける・あいさつを進んでする・後始末をしっかりする）をもとに、滋賀県の小学校とふれあい体験学習を行う。
3	<自分を見つめる時間>	■1日目の活動を振り返り、2日目に備える時間として、就寝時間 10 分前に取り組む。
4	<寄港地での活動：例> ・長浜町散策 ・カッター活動 【びわ湖環境学習】 ・シジミのストラップづくり ・ロープワーク ・プランクトン観察 ・水の透明度調査	■理科の時間に「メダカのたんじょう」の単元で、淀川のプランクトンを顕微鏡で観察。琵琶湖で見られる主な水草、水鳥についても事前学習。 ■水の透明度調査…特別な水槽を使って、琵琶湖や地域の川などの水の色やにおい、すきとおり具合などを調べる。



《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

びわ湖フローティングスクール インストラクター（スタッフ 3 名）
 教材：「湖の子」わくわく航海学習のしおり



《成果》

初めての体験で、不安な気持ちもあったようだが、航海を終えての振り返りを見ると、環境学習・体験学習・船内生活を通して滋賀県の小学校の児童と仲良く過ごすことができたようだ。自分の役割の仕事に責任を持って取り組めたこともあり、この航海で成長のあとがみられた。環境学習としても、摂津市の飲み水の源であるびわ湖での直接体験が、子どもたちが環境について考える視点を育てた。